

群馬県キャンプ協会

かわら版

発行元: 群馬県キャンプ協会

事務局: 373-0851 群馬県太田市飯田町203-3

Tel/Fax **0276-46-3929**

http://gunma.camping.or.jp/

E-mail: cag2001@hotmail.co.jp

第17号 平成24年12月14日発行



<<活動報告>>

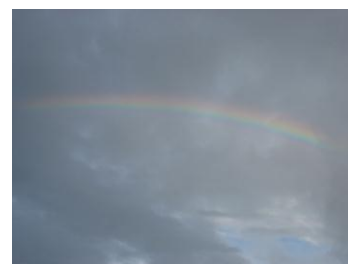
チャレンジプログラム委員会

活動名	虹色ゆめ冒険2012
実施日	平成24年9月1日～2日【1泊2日】
会場	国立赤城青少年交流の家
参加人数	15人(男子10人、女子5人)
スタッフ	12人
主な内容	・ツリーイング ・ハイク ・フィールドゲーム

小学校3から6年生の子供たちが15名参加してくれました。初日、空は快晴！と思いきや、キャンプ場までの探検ラリーの最中、ぽつぽつ雨が…。しかし、みんなのパワーのおかげで持ちこたえ、無事にキャンプ場に到着！たくさん歩いてたどり着いたみんなはいい顔をしていて、これから始まるキャンプに私もわくわくしました！お弁当を食べ、開会式を行い、アイスブレイク、そして班旗作りを通し一緒にキャンプをする仲間たちと打ちとけたようでした。

その後はお待ちかねのツリーイング！ロープを使って高い木に登ります。交流の家職員の山崎さんに教えていただき、真剣な顔でチャレンジ！最初は苦戦していた子もいましたが、だんだんとコツをつかみ、自分の力で高く登っていきましました。普段あまりできない体験であり、みんなとても楽しそうに活動していました。

ツリーイングでがんばった後は、もう一踏んばり、自分たちの生活するテントを立てます。



男女別の班で、それぞれ広いフィールドの好きな場所にテントを立てました。そして、一生懸命がんばったみんなが空を見上げると…そこにはきれいな虹が！まさに「虹色ゆめ冒険」というキャンプ名通りの素敵な光景で、子どもたちもリーダーたちもみんな感動して見入っていました。

その後、交流の家で夕食を食べ、夜の森探検、ナイトハイクです。班別にランタン1つだけを頼りに暗い森の中を、みんな勇気いっぱい歩いてきましたね。ナイトハイクが終わると、班ごとに焚き火を囲んで、歌を歌ったり、レクをしたり、話をしたりと楽しい時間を過ごすことができました。夜は空も晴れて、静かなウッドデッキできれいな星空をみることができました。

二日目も、やや曇り空でしたが朝から元気いっぱい！朝食を食べた後は、竹を使った水鉄砲作りに挑戦。竹をのこぎりで切って、削って、水の飛び加減を調節しながら試行錯誤して完成させました。その水鉄砲を使ったフィールドゲーム！小雨に負けず、吊り下げられたリーダーたちの変な顔

写真を見事、全部命中させて落としてくれました。みんな上手！その後もリーダーをびしょびしょにさせに行ったりと元気に楽しんでいました。

遊んだあとは腹ごしらえの野外炊事。炊き込みご飯とスープを作りました。準備、火起こし、味付けまで自分たちでやって作り上げ、みんなと一緒に外で食べるご飯は格別においしかったですね。かまどで焼いた焼きとうもろこしも、甘くてとてもおいしかったです。

二日間のキャンプはあっという間に過ぎ、閉会式となりました。集合写真とお土産を手渡すとき、この二日間がどんなに楽しいものだったか、みんなの表情から感じ取ることができました。盛りだくさんのプログラムでしたが全員怪我もなく、めいっぱい活動できました。楽しかった、また来たいという言葉も多く聞かれ、みんなのおかげで大成功のキャンプとなりました。参加してくれたみなさん、そして保護者の方々、本当にありがとうございました！

スタッフ一同(記. 木暮佑香)

キッズプログラム委員会

活動名	ホップ★すてっぷ★キャンプ2012
実施日	平成24年11月3日～4日【1泊2日】
会場	東毛青少年自然の家
参加人数	39人(男子21人、女子17人)
スタッフ	10人
主な内容	・デジカメで探そう！&宝を見つけ出せ！ ・キャンドルファイヤー&夜カフェ ・ライ麦パン作り

今回のキャンプは子供たちに自然を充分に感じ、林の中を堪能してもらいたいということの一つのテーマと考えていました。この為、クラフトを取り入れず遊びの時間を多く取り思い切り外遊びができました。

未就学児の何人かは半べそとなったのですが、優しく接してあげると次第に元気になり、こんな所からも、友達と一緒に楽しめるという成長を見せてくれました。

プログラムとしては、秋の森の中で自然を楽しみながらデジカメを使い面白いものや、何かに似ているもの(動物等)を色々探していました。子供たちはドングリや木の実、珍しい色の石、バッタ等の昆虫を捕まえたり自分なりの宝物

を銘々でたくさんのコレクションしていました。つづいての「宝を見つけ出せ！」では、各班に渡されたヒントをもとに施設の中を子供たちが率先し、リーダーシップを持って駆けずりまわって一所懸命になって、次のヒントカードを探し回っていました。

ゲームの結果では、翌日に焼く予定となっているライ麦パンに入れる具材をいくつかゲット出来ました。そこでも、チーズが大好きとか、コーン大好きとか、あれが好き、これが嫌いなど大騒ぎとなる結果に大盛り上がりでした。

キャンドルファイヤーと夜カフェでは、キャンプソングを手話で、歌いました。子供は、さすがに親よりも早く手話を覚える事が出来、呑み込みの早さには、感心しました。また後半の夜カフェに提供した焼きマシュマロは、初体験の子が多かったらしく大はしゃぎで、頬張っていました。カフェでは、コーヒー・ココア・紅茶・日本茶・麦茶が振る舞われ焼きマシュマロや、お菓子とともにくつろぎタイムを過ごしました。



翌日のメインプログラムであるライ麦パン作りでは、家族単位でパン生地作りができ、家族で気兼ねなく作る事ができ、成形の時には、キャラクターであったり、動物を型どったり具材の中に入れたり、パンの上にトッピングしたりと皆の個性が光った楽しいパン作りが出来たようでした。

今回は、派手な演出こそなかったプログラムでしたが、内容に工夫がなされた事で、より新鮮なものとなりました。クラフト等の記念にお土産にできるプログラムがなかったのが少し残念でしたが、閉会式での賞状授与の時には、照れくさいような、得意顔のような複雑な笑顔を見る事が出来とても良い記念が出来た様に思います。シンプルだからこそ、とてもキャンプらしさを感じる一泊二日でした。参加してくれたみなさん、そして保護者の方々、本当にありがとうございました！

スタッフ一同(記. 西田 雅人)

<<豆知識:雪中キャンプ>>

◎雪中キャンプとは？

雪中キャンプとは、読んで字のごとく「雪の中で行うキャンプ」です。雪中キャンプは、雪山登山や雪中行軍における宿営手段として浸透していたのですが、アウトドアブームの定番化に伴い夏場のキャンプに新鮮味を感じなくなった人や、冬のレジャーをもっと楽しみたいと考える人によって一般化しつつあります。

○テントが立てにくい！

まず、雪中キャンプにおいて最大の難関となるのがテント設営です。冬場に行われる雪中キャンプにおいて、地面が積雪に覆われているためテントを固定するためのペグ(杭)を打ち込んでもすぐに抜けてしまうのです。夏場のキャンプの場合、土の地面にペグを打ち込んだあとペグの頭を石などの重石で抜けてく出来るのですが、雪中キャンプの場合土よりも隙間が多い雪で、ペグの重石に出来る石が見当たらないためテントの固定が難しくなっているのです。

○火が熾しにくい！

アウトドアにおいて、テントと並ぶ必需品が火です。火は灯り・暖房・料理と様々な用途をこなすキャンプの立役者と言えます。しかし、雪中キャンプでは一面雪で覆われているため火が熾きにくく、火が点いても風や雪の水分ですぐに消えてしまうという問題があります。テントの中で火を熾すのも、不完全燃焼になったり酸素不足になったりする可能性があるためお勧めできません。

○暖房の問題！

夏場のキャンプでは、昼間が暑い分夜間は涼しくなるものの暖房を焚くほどではありません。しかし、雪中キャンプの場合は昼も夜も寒いので保温や暖房が不可欠になります。前述の通り、テント内部で火を熾して暖めるのは危険な行為です。

○トイレの問題……

そして、一番の問題となるのがトイレです。夏場はお風呂・トイレが完備されているようなキャンプ場を利用することが多いので気にならないことが多いのですが、冬季期間中

はキャンプ場を閉鎖していることがあるのです。その為、雪上キャンプではトイレの確保が最大の問題になってきます。

■雪上キャンプを楽しく行うために

それでは、雪上キャンプにおける問題点を克服するためにはどのようにすればよいのでしょうか？

□雪中キャンプでのテントの立て方

まず、テントを立てる前に地ならしを行う必要があります。夏場のキャンプでなるべく石の少ない場所を選ぶのと同じことです。テントを立てる場所を決めたらよく踏み固めて、平らになるようにスコップなどでならしておきましょう。前述の通り、テントを立てる時にはまったくと言っていいほどペグは使えません。雪中キャンプではペグの代わりに木の枝などを使い、アンカーにして雪に埋める形を取ります。また、テントに不安が残る人は大きめのかまくらやイグルーを作ってしまうのも手でしょう。

□雪上キャンプでの火の熾し方

テントが張り終わったら、今度は火の確保です。雪で火が熾しにくく維持しにくいのをカバーするために、火は焚火台やコンロの上で熾します。風除けは雪を積み上げた壁を作り、壁の近くに焚火台やコンロを固定するための穴を掘って、段差を付けて風の影響を最小限に抑えましょう。

□雪上キャンプでの暖房

まず、テントの上には必ず外幕をかぶせておきましょう。外幕は防水と保温の役割を持っています。テントの床下にも保温用のアルミシートなどを敷いて、断熱・保温を欠かさないようにします。テント内の暖房には、小型のストーブかガソリンランタンを使います。保温さえしっかりしていれば、これだけで充分なのです。また、ガソリンランタンは灯りと暖房の二役を務めてくれます。寝袋も、軽量の封筒型よりも頭まですっぽりと覆うマミー型の方が保温効果に優れていますが、念のため毛布を上から掛けて寝るようにしましょう。

□雪上キャンプでのトイレの確保

実は夏・冬問わずキャンプの最大の問題とも言われているのがトイレの確保なのです。お風呂は我慢できるのですがトイレばかりは我慢にも限界があります。しかし、冬の寒さ

で用を足すのも至難の業と言えます。雪上キャンプの場合は、携帯用トイレを用意しておきましょう。ダンボール・ビニール袋をあわせて用意しておくくと便利です。また、用を済ませるときは人目につかない場所に移動するわけですが、あまり遠くまで行き過ぎないようにしましょう。雪で川や崖などが視認しにくくなっていることがあります。

参考：エンジョイ！雪遊びより抜粋

<http://www.yuki-asobi.com/>



Information [インフォメーション]

公益社団法人日本キャンプ協会公認

①<2012年度 キャンプディレクター養成講習会>

・キャンプディレクター養成講習会は、キャンプの「提供者」としての知識・技術を学ぶ講習会です。

キャンプディレクター2級は、企画の方法や指導法を学ぶPD(プログラムディレクター)コースと、現場での運営のノウハウを学ぶMD(マネジメントディレクター)コースがあります。

・キャンプディレクター1級はキャンプの総合的な指導と、組織の管理運営を学びます。

詳しくは日本キャンプ協会HPをご覧ください。キャンプの楽しみと喜びをより多くの人へ。

キャンプディレクター2級 プログラムディレクター

・奈良会場 ※大阪府キャンプ協会主催

②平成25年度会費・資格更新料の納入について

キャンプディレクター1級(D1)・・・8,000円

キャンプディレクター2級(D2)・・・7,000円

キャンプインストラクター(I)・・・6,000円

振替日：カードの方 2013年2月8日

口座振替の方 2013年2月27日

郵便振替の方 2013年3月31日

③<2013 ACA National Conference

アメリカキャンプ協会年次大会>

アメリカキャンプ協会の年次大会が、2013年2月にテキサス州ダラスで行われます。キャンプの最新トレンドを知る絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。

日程：2013年2月12日(火)～15(金)

会場：ハイアットリーシェンシー・ダラス

参加費：一般US\$750

<http://www.acacamps.org/conference>

④<各種研修会・イベント等の詳細>

日本キャンプ協会WEBサイト「イベントカレンダー」でご覧いただけます。

<http://www.camping.or.jp/search/>

⑤<キッズプログラム委員会・

チャレンジプログラム委員会からのお知らせ>

スタッフが不足しています。

これを機に活動してみませんか？

ぜひ、事務局までご一報ください。

⑥<広報・組織拡張委員会からのお知らせ>

協会のHPがリニューアルしました。(スマホ対応)

<http://gunma.camping.or.jp>

お気に入りなどにご登録いただくことを

おすすめいたします。

★会費・更新料は納入済みですか？

今年度、会費・資格更新料の納入がお済でない方は、早めに納入の程よろしく願いいたします。便利な口座振替もご利用下さい。口座振替は日本キャンプ協会へお問い合わせ下さい。

発行：小野里 清治 編集：野口 雅樹

広報紙の無断転記を禁じます。

希望者にはPDF配布も可能です。